

平成25年8月13日

戸塚区長 様

横浜市戸塚区地区センター指定管理者
選定委員会委員長 相澤 稔

横浜市踊場地区センターに係る指定管理者交渉権者について（報告）

横浜市踊場地区センターに係る指定管理者交渉権者について、審議を行った結果を、次のとおり報告します。

1 指定管理者交渉権者

（1）第1位優先交渉権者

団体名：公益財団法人横浜YMCA

代表者：理事長 山田尚典

所在地：横浜市中区常盤町1丁目7番地

（2）第2位優先交渉権者

団体名：公益社団法人とつか区区活動支援協会

代表者：理事長 金子正治

所在地：横浜市戸塚区上倉田町449番地

2 指定期間

平成26年4月1日～平成31年3月31日

3 選定の経緯

平成25年6月11日 戸塚区第1回指定管理者選定委員会

（選定方法、評価基準公表内容、要綱等の決定等）

平成25年7月1日 募集要項配布開始

平成25年7月11日 応募者説明会

平成25年8月6日 応募書類受付、募集要項配布及び応募書類受付の終了

平成25年8月13日 戸塚区第2回指定管理者選定委員会（面接審査・審議）、
候補団体の選定

4 指定管理者選定委員会

委員長 相澤 稔 (戸塚区連合町内会自治会連絡会副会長)

委員 石井 昇 (戸塚区体育協会顧問)

委員 高橋 愛子 (戸塚区納税貯蓄組合副会長)

委員 中原 美香 (明治学院大学横浜ボランティアセンター)

委員 三浦亜由美 (戸塚区 PTA 連絡協議会会長)

5 応募団体 (申請順)

(1) 公益社団法人とつか区民活動支援協会

(2) 公益財団法人横浜 YMC A

6 選定結果

選定理由書のとおり

選 定 理 由 書

横浜市戸塚区地区センター指定管理者選定委員会において、書類審査及び面接審査を行い、評価項目に沿って評価しました。

この評価項目の評点合計に基づき審査した結果、次のとおり、優先交渉権者が決定しました。

踊場地区センター

第1位優先交渉権者 公益財団法人横浜YMCA

【選定理由】

これまで2期10年の経験と実績に基づき、単に施設の運営を行うということではなく、地域特性にあった計画、たとえば利用率の低い30－40代の利用者増の取り組みとして、親子参加型の事業など新規利用者層の掘り起こしや高齢者の引きこもり対策として朝食会・昼食会の提案をされている。

また利用率の低い料理室の料金体系の見直しや予約状況の可視化、陶芸室や料理室など施設の特性を利用して稼働率アップを図るなど、運営の質を高めていくということに重点を置いている。

利用者ニーズの把握、利用者サービスの向上についての取組・提案が高く評価され、全体をとおして利用者満足度の確保・向上及び地域コミュニティの醸成を目的とした運営が期待でき、ほとんどの評価項目について他の団体より優れていた。

第2位優先交渉権者 公益社団法人とつか区民活動支援協会

【選定理由】

区内の他の地区センターの管理・運営を行っている実績・経験を生かした、館の効率的・効果的な運営について提案があった。また、現在の館の利用実績を分析し、世代間交流を通じた生きがいづくりなど、実現すれば地域にとって貴重な提案もあった。

全体を通して、新電力の調達や区内地区センター4館の運営というスケールメリットを活かした単価の引き下げなど指定管理料の引き下げでも十分メリットはあり、効率性の高い積極的な提案が行われたが、協議や採点の結果第2位として選定された。